警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県保土ケ谷警察署協議会
日　　時	令和６年７月25日（木）午後２時から午後４時まで
場　　所	神奈川県保土ケ谷警察署
出 席 者	１　警察署協議会側 会長　長尾 静子 委員　新井 好美、太田 建造、鹿郷 満保、新庄 茂、鈴木 徳二、瀬川 恵美子、寺坂 悦郎 平野 美恵子、渡邉 啓一、工藤 直方、白鞘 美登利　計12名 ２　警察署側 署長　本田 悦二郎、副署長　吉田 孝博、地域担当次長　田中 一政、警務課長　畑本 和広 会計課長　深町 亜佐巳、生活安全課長　勝又 厚人、刑事課長　大石 雄三、 交通課長　堀家 章史、警備課長　中村 星児　計９名
議事要旨	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明
	前回の諮問 「アクティブ交番の効果的な運用について」について (1)　答申 ア　地域イベント、地域ケアプラザ、小学校等でアクティブ交番を紹介。 イ　アクティブ交番の業務をわかりやすく表示する。 ウ　アクティブ交番のラッピング、追加表示、マスコットの利用、広報誌の発行等により広告宣伝効果を高める。 エ　アクティブ交番活動スケジュールの表示 オ　アクティブ交番のネーミング理由についても広報してはどうか。 (2)　措置結果 ア　アクティブ交番の周知、広報活動について 児童に対するふれあい活動を実施、開設日予定表の掲示、新聞折込みの交番だよりに掲載依頼する。 イ　親しみを持たせる施策 ほどびょんマグネットシールやアクティブ交番ペーパークラフトの配布、のぼり旗の作成
	諮問
	高齢者の特殊詐欺被害防止対策について
	答申
	１　高齢者に寄り添う人の存在がいることが大事 ２　電話対策 ３　玄関等に防犯ステッカーを貼る。 ４　孫に対する意識づけ、絵本等の活用 ５　警察署員の積極的な会合への参加等
	業務説明
	前四半期(令和６年４月から６月まで)の業務推進結果及び今四半期(令和６年７月から９月まで)の業務推進重点について各課長により各課の業務説明がなされた。